

ELPH seminar

講師： 桑原 克洋 （摩擦接合技術協会 理事）
川上 巧 （有限会社 川上製作所 社長）
日時： 2月19日（火）15：00～16：00
場所： 電子光物理学研究センター3階中会議室

題目： 摩擦接合（摩擦圧接）の加速器業界への適用について

概要：

摩擦接合（摩擦圧接・圧接）とは、金属材料を接触加工しながら相対運動を起こさせ、発生する摩擦熱を熱源とする溶接法のことです。この摩擦接合法は約40年前から、ロシア、米国、日本などで試作研究され、1963年に実用機として発表されました。以来、圧接作業の機械化・自動化を実現し、その品質向上・省力化により、コストの大幅な低減に役立っています。

本セミナーでは、摩擦接合（摩擦圧接）の接合メカニズムをご説明するとともに、摩擦接合（摩擦圧接）の特徴と一般産業機械における加工事例をご紹介します。

特に、本接合技術は、従来の溶接技術では困難とされていた異種材同士での接合が容易に行えることから、さまざまな異種材接合ニーズに対応可能であり、今回のセミナーにて、加速器業界における異種材接合の現状および今後のニーズに対する意見交換を行うことにより、摩擦接合（摩擦圧接）技術を多くの加速器関係者に広く認知頂き、今後の加速器設計に役立てて頂ければ幸甚である。